

中央会やまぐち

特集

中小企業庁関係 令和3年度補正予算の主な事業について

Close Up組合 企業組合山代の里

組合TOPICS

中央会TOPICS

景況動向



2

2022
FEB

Vol.766

祝 はぎ地域づくり協同組合創立総会





代表理事
深田利一氏

Close Up 組合

クローズアップ

やましる さと
企業組合山代の里

〒753-0074 岩国市本郷町本郷1694番地1

TEL 0827-75-2100

FAX 0827-75-2100

代表理事 深田 利一

『郷土の味を守り、つなげる』山代の里の挑戦！

○地域の働く場所

平成9年に地域の生活改善グループで無人市を始めたのが当組合の始まりです。その後、売上が順調に増加したため、平成14年に新山村振興等農林漁業特別対策事業を活用し、活動拠点である加工所兼直売所『四季の味 山代の里』を設置し農産加工品等の販売を行い、令和3年3月に組織体制の明確化や事業の継続性の観点から組合を設立しました。

地域での少子高齢化に伴う人口減少で直売所の販売額が減少したため、市内の市場や平成30年にオープンした「FAM'Sキッチンいわくに」への販路拡大を行いました。その結果、コロナ禍により地元の直売所の売上が大きく減少した際も、「FAM'Sキッチンいわくに」の売上が好調だったため、コロナ前と比較しても売上の減少はありませんでした。

組合メンバーは最年少が34歳で最年長が84歳と幅広く、相互扶助の精神に基づき、それぞれが得意なことを担当することで組合の円滑な活動が来ています。



○郷土料理の『あんこ寿司』

組合の主力商品の一つである『あんこ寿司』は、江戸時代から地域の人々に親しまれてきた郷土料理です。



寛永十九年（1642年）の「郷村諸法度」により農民はお米を食べることがほとんどできなくなりました。しかし、こうした状況下でも人々にはお祭りや婚礼、家の棟上げ等のハレの日には「お寿司」でもてなしたいという願いがあり、そこで先人が産み出したのが『あんこ寿司』です。

この寿司は、見かけは普通の押し寿司ですが、中に切り干し大根やニンジン、干し椎茸などを醤油で味付けした具がまるで餅の中のあるこのように入っています。中に具が入ることで、お米を節約したのです。すし飯の中に具を入れ、型で押し、さらに田麩や卵焼き、季節の野菜で飾り付けます。

組合の商品は直売所（毎週水曜・土曜日の8:00～12:00で営業）で、また、「FAM'Sキッチンいわくに」（岩国市平田97-2）でも購入することができます。

『郷土の味を守り、つなげる』ために日々活動しています。お気軽にお立ち寄り下さい。

中小企業庁関係 令和3年度補正予算の主な事業について

令和3年12月26日、令和3年度補正予算が成立しましたので、この中から、中小企業者に関する支援策等の主な事業を掲載します。

詳細は、中小企業庁のホームページをご覧ください。<https://www.chusho.meti.go.jp/koukai/yosan/index.html>

事業復活支援金【2.8兆円】

- 新型コロナの影響で**2021年11月～2022年3月のいずれかの月の売上高が50%以下に落ち込んだ事業者**（中堅・中小・小規模事業者、フリーランスを含む個人事業主）に対し、地域・業種問わず、固定費負担の支援として、**5か月分（11～3月）の売上高減少額を基準に算定した額を一括給付**。
- 上限額は、売上高に応じて、3段階設ける。売上高30～50%減少の上限額は売上高50%以上減少の上限額の6割とする。

売上高減少率	個人	法人		
		年間売上高1億円以下	年間売上高1億円超～5億円	年間売上高5億円超
▲50%以上	50万円	100万円	150万円	250万円
▲30%～50%	30万円	60万円	90万円	150万円

事業再構築補助金【6,123億円】

- 新型コロナの影響で2020年4月以降の売上高が10%以上減少した中小企業等に対し、新分野展開や業態転換等の**事業再構築に係る設備投資等を補助**（上限額8,000万円）。
- 売上高減少要件を一部緩和**する（さらに、複数事業者が連携する場合は売上高減少分を合算可能とする）など、使い勝手を向上させるとともに、**グリーン成長枠を創設し、売上減少要件を撤廃した上で、上限額を引上げ**。

→売上高が30%以上減少するなど、引き続き業況が厳しい事業者や事業再生に取り組む事業者に対し、補助率を引き上げた特別枠（回復・再生応援枠）を設ける。

最低賃金枠等も継続。

→「中小企業グリーン・デジタル投資加速化パッケージ」として、新たにグリーン成長枠を設け、売上高減少要件を撤廃するとともに、上限額を最大1.5億円に引上げ。

生産性革命補助金【2,001億円】

- 中小・小規模事業者の**設備投資、販路開拓、IT導入、事業承継等を支援**。
- グリーン・デジタルなど成長投資の加速化に対応する特別枠（「**中小企業グリーン・デジタル投資加速化パッケージ**」）や**賃上げ等の事業環境変化に対応するための特別枠を設け、補助率や上限額を引上げ**。

【ものづくり補助金】

- 革新的製品・サービスの開発又は生産プロセス等の改善に必要な設備投資等を補助。
 - 業況が厳しい中で賃上げ等**に取り組む中小企業向けに**特別枠**を設け、優先採択及び補助率を引上げ。
 - 「中小企業グリーン・デジタル投資加速化パッケージ」として、**新たにデジタル枠・グリーン枠**を設け、補助率や上限額を引上げ。

【持続化補助金】

- 小規模事業者が経営計画を策定して取り組む販路開拓等を補助。
 - 業況が厳しい中で賃上げ等**に取り組む小規模事業者向けに**特別枠**を設け、補助率や上限額を引上げ。
 - 後継ぎ候補者が実施する新たな取組や創業を支援する特別枠や、**インボイス発行事業者**に転換する場合の環境変化への対応を支援する**特別枠**を設け、上限額を引上げ。

業務災害補償制度に関する研修会を開催

山口県葬祭業協同組合

当組合では12月18日(土)、ホテルサンルート徳山で、中央会の活性化支援事業を活用し、業務災害補償制度に関する研修会を開催しました。

三井住友海上火災保険株式会社山口支店下関支社から、業務災害補償制度の普及推進及び従業員や企業を巡るトラブル、業務災害補償制度のポイント（使用者賠償責任補償特約、雇用慣行賠償責任補償特約、コロナ対応の特約）などについて説明がありました。

昨今、企業を取り巻く経営環境が厳しい状況の中、企業が抱えるリスク管理等への準備は必要不可欠であり、リスク管理に対応するため、とても有意義な研修となりました。

(連携支援第一課 水野)



マイクラフトで商店街を創ろう

岩国駅前本通商店街振興組合

岩国駅前本通商店街振興組合では、ゲーム「マイクラフト」の仮想空間を使って、商店街を作ってもらうことを目的に、岩国市の小学2年～6年生を対象とした「岩国駅前本通商店街をみんなでつくろう！非公認岩国マイクラ部」を開催されました。

マイクラフトとは、土や水、石などのさまざまな種類の立方体ブロックで構成された仮想空間に、ブロックで建物を立てたり冒険を楽しむゲームです。



イベントでは、参加した小学生たちによって、実際の商店街を参考にしながら、ゲーム空間で商店街のアーケードがイメージされた通り沿いに、学校やデパートなど10種類の建物が建築されました。

商店街の来店客は高齢化が進んでいることから、イベントをきっかけに子どもたちが足を運んでくれたらとの思いから開催されました。

(連携支援第二課 花田)

湯田温泉の入浴効果をカピバラで証明

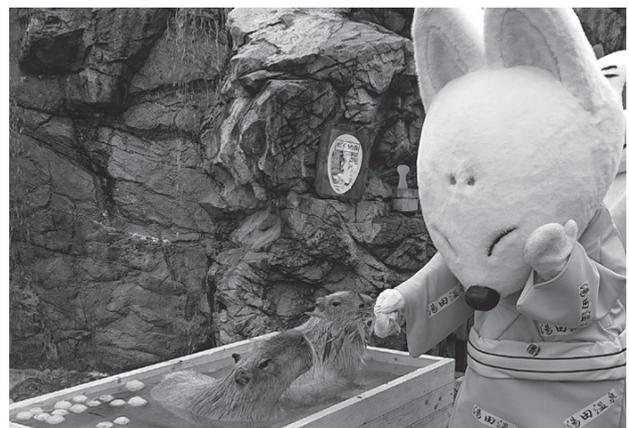
湯田温泉配給協同組合
湯田温泉旅館協同組合

湯田温泉配給協同組合と湯田温泉旅館協同組合は、毎年、秋吉台サファリランドのカピバラに温泉を提供しています。カピバラは、温度湿度の高い南米アマゾン川流域の湿原に生息する動物で、寒さと乾燥に弱いため、日本の冬期では肌荒れを起こしていました。

そこで山口大学大学院共同獣医学研究科の井中賢吾さんと指導教員の木村透教授は、温泉入浴効果について、カピバラを21日間温泉入浴させ、皮膚性状、リラクゼーション効果および保温効果を調べ、肌荒れ改善を検証し科学的に証明しました。この研究成果はネイチャー社の「Scientific Reports」に2021年12月9日に掲載されました。

温泉の効果を科学的に解明することで、健康維持・増進や今後の長寿社会への貢献が期待されます。組合では「白狐が見つけた美肌の湯」の故事のとおり、PRしていきます。

(連携支援第二課 前田)



「道の駅萩しーまーと」で旬の魚を楽しもう!

ふるさと萩食品協同組合

当組合が運営する「道の駅萩しーまーと」では、萩の魚を楽しむことができるイベントが随時開催されています。12月10日(金)～12日(日)には、山口県が県内養殖業の振興のため、県の名産である日本酒（八千代酒造、阿武の鶴酒造）の酒粕を餌に混ぜて養殖した『やまぐちほろ酔いさば』の試食会が開催されました。12月27日(月)～31日(金)には、年末恒例イベントである『萩・年末お魚市』が開催され、生鮮魚介類や年末年始食材の特売を行いました。どちらのイベントも多くの人々で賑わいました。

これからの時期は、萩漁港に水揚げされる天然真ふぐがオススメで、組合のオンラインショップで鍋セットや刺身などを購入することができます。ぜひご賞味ください!

(連携支援第一課 竹中)

萩しーまーとオンラインショップ

<https://shop1.seamart.jp/>



県内初の特定地域づくり事業協同組合認定を目指して

はぎ地域づくり協同組合

1月20日(木)、萩市「むつみ農村環境改善センター」で、総務省の特定地域づくり事業協同組合制度活用を目的に、はぎ地域づくり協同組合の創立総会が開催されました。



この制度は、地域人口の急減に直面している地域において、農林水産業、商工業等の地域産業の担い手を確保するため、季節毎の労働需要等に応じて複数の事業者の事業に従事するマルチワーカーを派遣する等の特定地域づくり事業を行う事業協同組合に対して、財政的、制度的な支援がなされるものです。地域に安定的な雇用環境を生み出すことで、地域社会の維持と地域経済の活性化が期待されます。

今後手続きを進めていき、特定地域づくり事業協同組合に認定されれば、山口県初となります。5月頃から本格始動することを目指していきます。

(連携支援第一課 竹中)

山口県 新型コロナウイルス感染防止対策 『やまぐち安心飲食店』に認証されました!

山口県民が安心して飲食店を利用できる環境づくりができており、山口県が定める新型コロナウイルス感染防止対策を実施している飲食店『やまぐち安心飲食店』として認証された組合を紹介します。

*定休日や営業時間等は、ホームページ等でご確認ください。*やまぐち安心飲食店認証サイト yamaguchi-ninshou.com

企業組合みんと村

住所 岩国市玖珂町5148-8
電話 0827-82-5982
HP <https://www.mint-village.net/>

企業組合むつみ・キッチンばあーび

住所 萩市大字高佐下2674番地76
電話 08388-8-0808
HP <https://mutsumikitchen.wixsite.com/website-m>

企業組合小行司健康グループ

住所 熊毛郡田布施町大字大波野2225-7
電話 0820-53-1550
HP <http://kogyouji.axis.or.jp/>

企業組合志舞 (結び家くらとも)

住所 山口市小郡黄金町3-2
電話 083-902-5154
HP <http://son19.com/detail/2017015.html>

協同組合田布施地域交流館(sakuramichi)

住所 熊毛郡田布施町中央南1-8
電話 0820-51-0222
HP <http://tabuse.biz/>

龍の里やどみ企業組合

住所 萩市大字弥富下425番地
電話 08387-8-2044
HP <https://ryuunosato-yadomi.com/>



外国人技能実習生受入組合制度対応研修会を開催

山口県中小企業団体中央会

本会では、監理団体の人材に対する教育により適正な事業運営を図るため、12月3日(金)を皮切りに、8日(水)、9日(木)と県下3会場（岩国市、萩市、周南市）で、外国人技能実習生受入組合制度対応研修会を開催しました。

社会保険労務士法人桑原事務所の桑原特定社会保険労務士から、外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律、労働基準法や労働安全衛生法などの労働関係法令、入国・在留許可申請手続や在留資格の取消し事由などの出入国管理及び難民認定法、実習監理の重要性や入国後講習の適正な実施、監査体制の構築などの監理団体としての職務遂行上の留意点について、各々ポイントを絞って説明があり、受講者は熱心に耳を傾けていました。

(連携支援第一課 水野)



DXセミナーの開催

山口県中央会ものづくり振興倶楽部

1月11日(火)、「IT業界最先端で活躍してきた2人の社長に聞くDXに求められる人材とは？」と題したセミナーを山口グランドホテルで開催しました。

基調講演として①「これからの中小企業に必要なDX人材」について、株式会社スオウ 原田哲也代表取締役、



②「これからの時代を見据えたIT事業戦略」について、株式会社ダイマグ 田中剛代表取締役の講話があり、その後、講師2名のトークセッションと山口県中小企業クラウド型RPA共同利用化推進事業の説明がありました。

トークセッションでは、参加者からDXを進めるための考え方や具体的な進め方についての質問が多く寄せられ、講師それぞれの経験からアドバイスがありました。

このセミナーが山口県内の事業者のDXへの取組のきっかけになれば幸いです。

(連携支援第一課 松村)

中小企業経営者のみなさまへ

国が準備した
セーフティネット

安心の材料を
ご提供します。

※詳しくは、ホームページまたは
パンフレットをご覧ください

Be a Great Small.
中小機構

小規模企業共済制度

●制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

●契約者貸付けの利用が可能
契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

●共済金の受給権は差押禁止
共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

1 掛金の10倍の範囲内で最高8,000万円まで貸付け

「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

2 貸付条件は無担保・無保証人

共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けますと貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に

掛金月額額は、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

24時間・
365日
お問い合わせ
可能に
なりました

加入資格・手続きについてのご質問を
チャットでご回答いたします。
詳しくは右記のQRコード又はホーム
ページからご確認ください。



小規模共済 検索



経営セーフティ共済 検索



月次景況調査結果

令和3年12月期

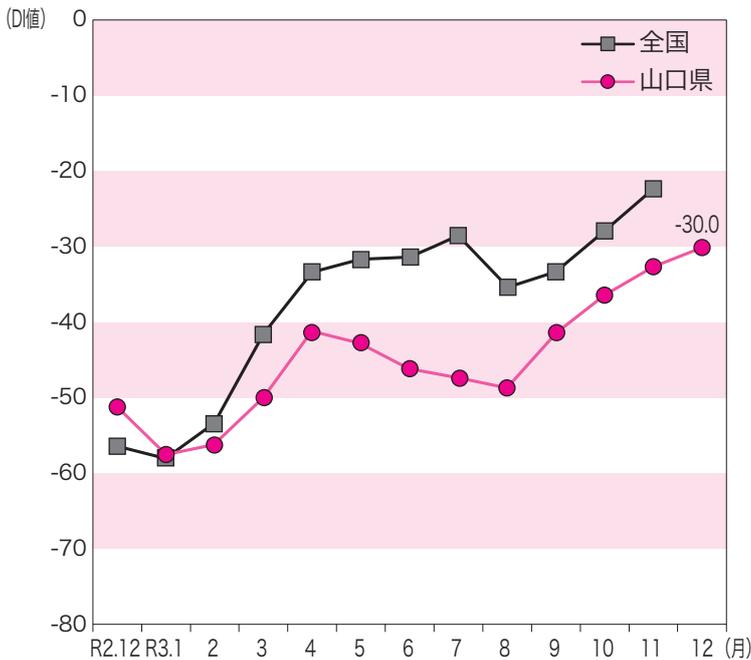
新型コロナウイルス感染症が沈静化し、県市町等の需要喚起策もあって、商店街や飲食業・旅館業を中心としたサービス業において景況感の改善が続き、全体として12月期の景況DI値は、4か月連続して上昇している。

一方、製造業、建設業及び運輸業においては、部品不足や原材料・原油高騰が収益を圧迫するとともに、外国人の入国制限が続くことによる人手不足が深刻な問題となっており、先行きへの不透明感が増している。

世界的にはオミクロン株による感染拡大が続く中、国内における再度の感染拡大を懸念し、回復の兆しが見られる経済活動が再び停滞することを不安視する声が多く寄せられている。

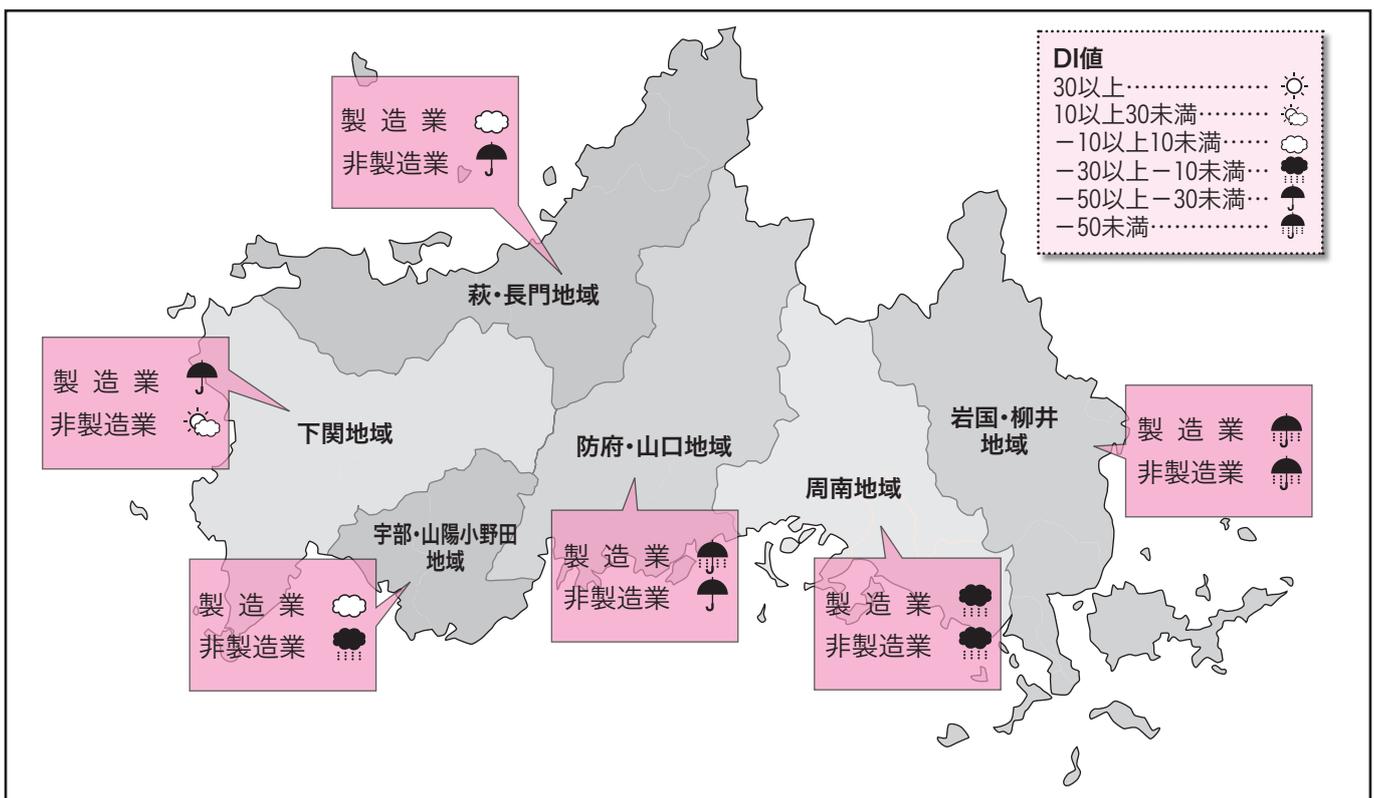
※DI値(前年同月比) = 増加・好転組合割合 - 減少・悪化組合割合

業界の景況DI値の推移 - 全国平均との比較 -



業種別の景況

	業種	前年同月比	前月比
製造業	食料品	☔	→
	繊維工業	☔	↘
	木材・木製品	☁	↗
	印刷	☔	→
	窯業・土石製品	☔	↘
	一般機器	☔	→
	輸送機器	☁	→
非製造業	卸売業	☁☔	↗
	小売業	☔	↘
	商店街	☔	↗
	サービス業	☁	↗
	建設業	☔	→
	運輸業	☔	↘
	その他	☔☔	→



地区・業種を代表する県内組合の役職員の方から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ (<http://axis.or.jp/>) の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

製 造 業	食料品	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 未だに、新型コロナウイルスの影響で原材料、製品の動きが悪い。(調味料製造業) ○ 市場の水揚げ減少により、仕事が極端に減少している組合員がある。漁業者の数が近年急激に減っており、後継者の不足が心配。(水産食料品製造業 長門市) ○ 新型コロナウイルス感染が落ち着き、売上は前年同月より増加したが、現在も、原料不足・原料高騰が止まらない上、品薄が続いている。(水産食料品製造業 下関市)
	繊維工業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ コロナウイルスの規制強化を受け入国禁止が続ぎ、ベトナム人も帰国可能となり、人員が減少するばかりとなっている。(下着類製造業) ○ 新型コロナウイルス変異株の感染拡大が心配。(外衣・シャツ製造業)
	木材・木製品	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 組合員の平均売上額は、コロナ前の令和元年12月に比べ10%の減少、コロナ禍の令和2年12月と比べ20%の増加だが、増加傾向の事業所と依然減少が続く事業所とが混在している状況。(製材業・木製品製造業)
	印刷	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ オミクロン株感染拡大が、経済活動再開に水を差すのではと懸念している。中止が相次いだ各種イベントが規制を設けながらも再開され、徐々に受注が増加している。
	窯業・土石製品	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 建設関係の原材料他(鉄筋・木材・原油高・運賃等)の高騰を販売価格に転嫁できない状況が続いており、苦慮している。(コンクリート製品製造業) ○ コロナ感染も落ちついており、市内観光客等への小売売上は前年同月比10~20%の増加。百貨店やギフトなど卸売上は20%~30%の増加。(陶磁器・同関連製品製造業)
	一般機器	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 不足している人材は、思考し創造する装置設計技術者、職人技の手仕上げ作業の後継者、客先へ提案営業のできる技術営業者等である。また、電子部品などの入手困難な品が増え納期を守ることが難しくなっており、受注に悪影響が出ている。(防府市) ○ 人手不足で残業が増加し、事業縮小を余儀なくされ、事業に支障あり。(宇部市)
	輸送機器	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鉄道車両関係は順調だが、世界的なコロナ禍で、国内外ともに確かな見通しが立たない状況。英国の大口受注は現地生産で、国内への寄与は無い。半導体は例年の2~3倍の受注量で、2~3年は順調に推移すると予想。(鉄道車両・同部品製造業)
非 製 造 業	卸売業	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「ふく」は高値が継続。市場の客足は前年よりかなり増加。(生鮮・魚介卸売業) ○ コロナ感染者の減少で、売上高が徐々に増加傾向。(各種商品卸売業)
	小売業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ メイクアップの客も増えたが、コロナ前の売上には戻っていない。(化粧品小売業) ○ 新型コロナの影響で東南アジアの工場閉鎖に伴う部品類不足、製品の在庫切れや、原油価格の高騰に伴うオイルをはじめとする製油製品の不足等が影響し、注文を受けても商品不足にあるため、月次売上が減少。(農業用機械器具小売業) ○ 12/26時点の売上は、前年比イーブン。(各種商品小売業)
	商店街	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 飲食業は景気回復基調もみられるが、ファッション衣料は、旅行や出張、会議など消費目的が無いだけに需要が喚起されず、依然として苦戦が続いている。(岩国市) ○ オミクロン株の警戒心と寒さで客足は鈍い。景気の浮揚感あまり無い。(宇部市) ○ 30%プレミアム付き商品券の販売で、食料品店では10%程度の売上増加。(萩市)
	サービス業	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ コロナも収まり、若い客層は例年の12月通りであるが、中高年は1,000カット他に流れているようで、10ポイント程度売上が落ちている。(美容業) ○ 人の動きが活発化し、JR券の売上も、前年同月比120%。(旅行業) ○ プレミアム宿泊券及び県民割の効果で、売上額105.9%、宿泊人員118.3%と前年同月を上回った。オミクロン変異株等の収束を願うばかりである。(旅館業 山口市) ○ 入浴者数は前年同月と同数に留まり、売上高も前年並み。管理費等の経費は燃料費等の上昇により増額となっている。(旅館業 長門市)
	建設業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルスのオミクロン株感染者が増加傾向にあり、今のところ組合内で感染者は出ていないが、人手不足でもあり、先行きは不安である。(管工事業) ○ 小規模物件や改修工事等でなんとか仕事を確保している。見積物件は少なくなっている。鋼材・ボルト・消耗品の値上がりりが収益を圧迫している。(鉄骨・鉄筋工事業)
	運輸業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ オミクロン株の感染拡大の傾向により輸送量が激減。輸出・国内向けともに約48%弱のマイナス。(一般貨物自動車運送業 下松市) ○ 軽油値上がりで運賃の値上げ交渉をしている。輸送量は小物雑貨・季節商品が増加。繁忙期で人員確保に苦慮しており、倉庫作業は外国人技能実習生の入国が出来ず、人員不足に輪をかけている。(一般貨物自動車運送業 宇部市) ○ コロナ発生の減少と連動して10月から前年比で需要が回復しているが、前々年比では、まだ▲40%。(一般旅客自動車運送業)
	その他	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ オミクロン株対応の水際対策の強化により、直近での外国人技能実習生入国の期待も絶たれ、受入待ちである。まったく先行きが見通せない。(介護事業)

温故承新 事業承継を自分事に! 経営者・後継者のための事業承継セミナー動画視聴のご案内

公開日	内容	講師
第1回 【公開中】 ※一般公開	《イントロダクション》 「温故承新 事業承継を自分事に！」 ▶ ありがたい姿・あるべき姿を描く ▶ 2025年問題とは ▶ 経営を見える化する	 コンサルタント 中村 伸一
第2回 【公開中】 ※要登録	「事業承継の手法とケーススタディ」 ▶ 株式承継の手法 ▶ 株式承継の対策 ▶ 相続対策の失敗事例・有効な相続対策	 税理士 清水 敦也
第3回 【2月上旬公開予定】 ※要登録	「債務超過企業と事業承継」 ▶ 倒産・廃業企業の現状 ▶ 債務超過企業と事業承継の手法 ▶ 経営者保証ガイドラインの事例	 弁護士 前田 浩志
第4回 【公開中】 ※要登録	「事業承継の基礎を知ろう」(相続法と会社法) ▶ 相続の基礎 ▶ 自分の会社のことを改めて学びましょう ▶ 事例紹介	 司法書士 今井 正人
第5回 【公開中】 ※要登録	「事業承継における労務管理の注意点」 ▶ 事業承継後の労務管理と就業規則改正の注意点 ▶ ケーススタディ	 社会保険労務士 丸山 智大
第6回 【公開中】 ※要登録	「建設業における事業承継・事業譲渡」 ▶ 建設業界の現状 ▶ 建設業の事業承継の問題点 ▶ 建設業の譲渡・承継に関する新制度	 行政書士 渡辺 康成
第7回 【2月中旬公開予定】 ※要登録	「事業承継と成長戦略」 ▶ データでみる山口県の事業承継 ▶ M&Aを成長戦略に ▶ 成功事例 ケーススタディ	 税理士 清水 敦也
第8回 【2月中旬公開予定】 ※一般公開	《まとめ》 「持続可能な経営承継を目指して」 ▶ 業務フローからの承継対策 ▶ 事業承継・M&Aを分解して理解する ▶ 事業承継はビジネスチャンス	 コンサルタント 中村 伸一



視聴申込ページURL <http://axis.or.jp/info/15090.html>

受講対象者 経営者、後継者（候補者）、経営幹部、中小企業組合関係者など

受講料 無料

※第2回から第7回は、メールアドレス等登録していただいた方に配信



山口県中小企業団体中央会 主催
 令和4年2月10日(木) 13:30~15:30
 下関グランドホテル 4F 会議室302
 オンライン開催可能 (有料オプションあり)

第一講 講演
 経営者としての心構え
 講師: 阪本 和幸氏

第二講 事例発表
 地産地消のサブスク「サカナDIY」で新展開
 講師: 松井 大輔氏

第三講 トークセッション
 連携による新規事業展開
 講師: 高田 圭佑氏

第四講 パネル
 経営者としての心構え
 講師: 阪本 和幸氏

第五講 パネル
 地産地消のサブスク「サカナDIY」で新展開
 講師: 松井 大輔氏

第六講 トークセッション
 連携による新規事業展開
 講師: 高田 圭佑氏

山口県中小企業団体中央会 TEL:083-922-2606 FAX:083-922-1860

令和3年度小規模事業者連携促進事業情報交換交流会 先進事例に学ぶ 新規事業のはじめ方

日時 令和4年2月10日(木) 13:30~15:30

オンライン開催のみに変更しました

内容 【第一部】講演 (30分)

「新たな収益の柱を！新規事業を立ち上げるポイント」 阪本中小企業診断士事務所 代表 阪本 和幸氏

【第二部】事例発表 (20分×2)

「地産地消のサブスク「サカナDIY」で新展開」 株式会社ふく衛門 代表取締役 松井 大輔氏

「学習塾経営者が抗菌事業に新分野進出」 抗菌・抗ウイルス空間推進協同組合 代表理事 高田 圭佑氏

【第三部】トークセッション「連携による新規事業展開」(50分)

◆ファシリテーター ・株式会社リージョナルマネジメント 代表取締役 北尾 洋二氏

◆パネラー ・阪本中小企業診断士事務所 代表 阪本 和幸氏

・株式会社ふく衛門 代表取締役 松井 大輔氏

・抗菌・抗ウイルス空間推進協同組合 代表理事 高田 圭佑氏

問合せ先 山口県中小企業団体中央会 TEL:083-922-2606 FAX:083-922-1860



お申込みはこちらから



私のおすすめを紹介します!

山口県砕石工業組合

技術部長 牧元 雅彦さん

のおすすめ

地産馳走 ひとら 飛寅

わたしのお気に入りのお店を紹介したいとおもいます。
 山陽小野田市のJR小野田駅を降りて徒歩1分の駅前にある飲食店の「飛寅（ひとら）」です。
 山口県砕石工業組合は公益社団法人山口県採石協会も兼ねており採石協会小野田分室がお店のすぐ近くに 있습니다。
 お店を知ったきっかけは、4年前小野田分室での勤務の際、ジビエ料理ののぼりにひかれ昼食に立ち寄りしました。このお店自家製の二八蕎麦は、少し太めでコシがありとても美味しく、以来、小野田での勤務の楽しみになりました。
 お店では蕎麦とあわせてジビエカレーや牛丼もあり季節ごとにメニューを工夫されています。



「飛寅」で毎週のように食べていたとき、お蕎麦と天ぷらはセットなのは何故かなとふと気になり調べてみました。蕎麦は炭水化物と一緒に食べたとき血糖値が上がりやすく、消化吸収の速い炭水化物に油分が加わることで、胃にとどまる時間が長くなって腹持ちが良くなるとの昔からの知恵らしいです。

ランチのほか夜も居酒屋営業しています。最近はキッチンカーでイベント出店していますので見かけたら是非召し上がってみてください。



地産馳走 ひとら 飛寅

山陽小野田市日の出3-7-17
<http://hitora.jp/>

山口県中小企業団体中央会トップセミナー

組合等の代表者向けのセミナーを開催します!

【日 時】 令和4年2月21日 (月)
【会 場】 山口グランドホテル 山口市小郡黄金町1-1 TEL:083-972-7777
【内 容】 第1部 講演会 15:30~16:50

「新しい市場のつくりかた」

講師：株式会社市場創造研究所 **三宅 秀道** 氏（経営学者、専修大学経営学部准教授）

1973年生まれ。神戸育ち。1996年早稲田大学商学部卒業。専門は、製品開発論、中小・ベンチャー企業論。これまでに大小1000社近くの事業組織を取材・研究。現在、企業・自治体・NPOとも共同で製品開発の調査、コンサルティングにも従事している。

第2部 交流会 17:00~18:30

【参加料】 講演会のみ：無料、交流会参加料：7,000円

【問合せ先】 山口県中小企業団体中央会 連携支援第二課 花田 TEL:083-922-2606